

(様式2(1))

事業所名 舞子台グループホーム

目標達成計画

作成日: 令和 元 年 6 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | |
|----------|------|---|--|---|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 |
| 1 | 32 | ○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。 あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | 管理者が窓口となり病院関係者とは情報交換、相談を行っているが、急な入院にも他のスタッフが対応できるように一人一人の育成に取り組む | 急な入院時にも必用物品のチェック用紙の準備、服薬準備、家族への連絡を密にする 情報交換に至っては、月に一度病院相談員、老健相談員、あんずスタッフ、サービス付高齢者住宅責任者、有料老人ホーム施設長と共に話し合いの場を持つ |
| 2 | 15 | ○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている | 複数のスタッフの目線から、情報を共有しその方にとって良いサービスとは？をカンファレンスを開き追及していく | 入居してからの基本情報はもちろんであるが日々の暮らしの中で、一人一人のスタッフの気づきを記録に残し共有していく |
| 3 | | | | |
| 4 | | | | |
| 5 | | | | |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。